

広辞苑クイズ!! 辞書(広辞苑)で次のように説明されている単語は何だろう?

【動詞編】

- (1) 数ある対象物の中から性分に合うものを選びとって味わう。 (好む)
- (2) 心身の活動が休止し、目を閉じて無意識の状態に入る。 (眠る)
- (3) 節をつけて声を出す。 (歌う)
- (4) 物事を一定の方式に従って処理する。 (行う)
- (5) 希望するものに向かって、そのもとをたぐって行って手に入れようとする。
(求める)
- (6) 身をもって相手との間隔をせばめ、身動きができないようにする。
(攻める)
- (7) 二つ以上のものを同じ方向に向けて同列に位置させる。 (並べる)
- (8) 口を大きく開けて喜びの声をたてる。 (笑う)
- (9) ある現象・状態を広く隅々まで自分のものとする。 (知る)
- (10) 来るはずの人や物を迎えようとして時を過ごす。 (待つ)

【形容詞編】

- (1) 気温が低いために皮膚に不快な刺激を感じる。 (寒い)
- (2) 本来あった活気や生気が失われて荒涼としていと感じ、物足りなく感じる。
(寂しい)
- (3) 満足で愉快的気分である。 (楽しい)
- (4) 空間的な位置が上方にあって下との距離が大きい。 (高い)
- (5) 生まれてから年月を経ることが少ない。 (若い)
- (6) 勢いが鋭い。勢いが強い。程度が甚だしい。 (激しい)
- (7) 圧迫されて苦しい。胸がしめつけられる思いでつらい。 (切ない)
- (8) ごちゃごちゃと汚らしい。だらしなく不潔である。 (むさくるしい)
- (9) 二つ以上の物の間に性質・数量・程度などの相違がない。 (等しい)
- (10) とても考えられない。思いもかけない。途方もない。 (とんでもない)

【名詞編】(外来語を含む)

- (1) 中国や日本などで、食事など物を挟み取るのに用いる細長く小さい二本の棒。 (箸)
- (2) 立体感を出せるようにした音響方式。複数の点でとらえた音を複数のスピーカーで再生すること、またその装置。
(ステレオ)
- (3) 主に植物性の繊維を材料として、アルカリ液を加えて煮沸し、さらにつき砕いて軟塊とし、樹脂または糊などを加えて漉(す)いて製した薄片。 (紙)
- (4) 地表の水に覆われない部分。 (陸)
- (5) 前の経験から長い時を経て、再びすること。 (久しぶり)
- (6) 電気回路を開閉する装置。 (スイッチ)
- (7) 視覚のうち、光波のスペクトル組成の差異によって区別される感覚。 (色)
- (8) 木綿・紋羽(もんば)・フランネル・ガーゼなどを水や湯または薬液などに浸して患部に当て固定すること。またその布。 (湿布)
- (9) 多数の人が群がり住んでいるところ。 (村)
- (10) 過去から現在へ、さらに過去へと連続してとどまることなく過ぎゆく現象。 (時)

【擬音語・擬態語編】

- (1) 堅いものが連続して軽く打ち当たる音。／ものを煮込む音。 (コトコト)
- (2) 大木・木造物などが裂けたり折れたりする音。 (メリメリ)
- (3) 気がかりなことがあって言動が落ち着かないさま。 (そわそわ)
- (4) 重量のある固いものが引っかかるように転がっていく音。 (ゴロゴロ)
- (5) 深く心にしみいるさま。静かに落ち着いているさま。 (しみじみ)
- (6) 物事が少しずつ確実に迫ったり進んだりするさまさま。／陽光が強烈に照りつけるさま。
(じわじわ)
- (7) 物事にしつこくこだわらないさま。 (さばさば)
- (8) うれしそうな和やかな表情で声を立てずに素直に笑うさま。 (ニコニコ)
- (9) 小刻みに連続して光るさま。 (キラキラ)
- (10) 抵抗を受けたり停滞したりすることなく軽快に進むさま。 (すいすい)